



ソフト+認定

ハード認定

サザンヒルズ竹山



基本情報

- ① 緑区竹山四丁目
- ② サザンヒルズ竹山自治会、団地管理組合法人サザンヒルズ竹山
- ③ 地上 6 階 (11棟)
- ④ 364戸
- ⑤ 既存・分譲

ハード認定の概要

【耐震性】

平成 4 年竣工

【浸水対策】

敷地の一部に内水浸水想定区域が含まれるが、建物が道路地盤高より高い位置にあるため浸水の恐れはなし



▲建物と道路地盤高との関係

【防災倉庫】

独立した防災倉庫 2 か所のほか、11棟すべてに防災資機材の保管場所を確保



▲バール等の救命・救助に必要な資機材を各棟に配備

【防災資機材】

投光器、ポータブル電源、ソーラーパネル、バール、マンホールフック等

ソフト+認定の概要

【防災組織】

平時は、管理組合と自治会がそれぞれ防災活動に取り組む中、両者の連携調整機関として防災委員会を設置

震度 5 強以上の地震発生時に災害対策本部を立ち上げ、自治会による 5 班体制と管理組合による 4 班体制で対応

【防災マニュアル】

居住者配布用、本部初動運営マニュアルに加え、災害時のトイレ使用マニュアルを作成



▲居住者配布用防災マニュアル

【防災訓練】

安否確認訓練、AED 使用訓練等を実施

【飲料水等の備蓄】

最低 3 日分の飲料水、食料、携帯トイレの備蓄を防災マニュアルに記載し、日常備蓄を推奨

【地域との協力体制】

竹山小学校地域防災拠点運営委員会に参加し、地域防災拠点を運営

防災本部設置：自治会長、副会長、理事長、防火管理者他 各班活動の指揮と調整、居住者と建物、インフラ（上下水道、電気、ガス）の被害状況の確認、トランシーバーを通じた竹山小地域防災拠点との連絡					
必要に応じて稼動（かっこ内は、中心となる自治会専門部）					
情報班	救出・救護班	給食・給水班	消化及び環境整備班	避難誘導班	ハード対応班
救出搬送被災情報の収集・本部への報告並びに各班への伝達	被災者、負傷者の確認、応急処置、医療機関との連携、災害時要援護者支援	炊き出しの主体、備蓄の非常食、飲料水の配布、緊急給水栓対応	初期消火活動支援、消化用具の把握、トイレ、ごみ処理施設の整備	避難経路の設定、避難情報の伝達、避難誘導	危険個所確認、電気系統被害確認、建物被害確認
(防災防犯部) (総部広報部)	(文・スボ部)	(環境部)	(会計)	(管理組合)	

* 自治会の専門部を軸に防災委員、同部経験者が加わり編成
* 忙しい班へ適宜コンバート

危険個所確認班	管系列等確認班	電気系列確認班	情報班
建物・敷地の危険箇所隔離、対応 (建築グループ)	水道、排水管、工事対応、自火報・レバー、	停電対応、自火報・住宅情報盤の機能、	ハード面の被害状況の集約 (総務・ICT)

* 管理組合のワーキンググループ及び経験者が加わり編成

▲防災本部体制図



▲安否確認訓練の様子